

代表 1

受 令和 5 年 6 月 7 日
付 (午前)・午後 9 時 00 分

一般質問 (代表・個人) 通告書

令和 5 年 6 月 7 日

尾張旭市議会議長 殿

公明党尾張旭市議団

氏 名 芦原 美佳子

尾張旭市議会会議規則第 50 条第 1 項の規定により 6 月定例会において別紙のとおり質問したいので通知します。

なお、質問事項の件数及び質問方法は、下記のとおりです。

記

1 質問事項 11 件

2 質問方法

	1 回目 一括質問、一括答弁 再質問以降 質問事項 (大項目) ごとに一問一答
<input type="radio"/>	1 回目から 質問事項 (大項目) ごとに一問一答

↑ 選択する方法に○を付す。



<p>質 問 事 項</p> <p>No. <u> 2 </u></p>	<p>防災・減災対策について</p>
<p>要 旨</p>	<p>(1) 災害に強いまちづくり、人づくりについて</p> <p>国は激甚化・頻発化する自然災害、切迫する大規模地震に対応するため「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」の中で、令和7年度までに重点的・集中的に取り組む対策を定めています。</p> <p>本市は、比較的自然災害に強い地域と認識されているようですが、昨今の被災地の状況を見ると、十分な備え、災害に強いまちづくり、人づくりが重要だと考えます。本市では、令和2年7月に「尾張旭市国土強靱化地域計画」を策定し、市民の生命、財産、社会経済機能を守るための事前防災にも取り組んできました。今年度における防災・減災対策の優先順位の考え方について、また今後どのようにお考えでしょうか。</p> <p>地域の防災力を強化するための人材育成や防災対策に「女性の視点を生かす」ことは、子どもや高齢者、障がい者など「災害弱者の視点を生かす」ことにもつながり、とても重要だと考えます。そこで、地域防災力の強化につなげる人づくりについても見解を伺います。</p> <p>(2) 狭あい道路の拡幅整備の推進について</p> <p>狭あい道路の拡幅整備は、交通安全対策や避難路として、また緊急車両が通行するために防災・減災対策として、とても重要な事業と考えますが、整備の推進、方針について伺います。</p>

※ 申し合わせ事項に留意する。

質問事項 No. <u> 8 </u>	若者の出会い・結婚新生活を応援する施策について
要 旨	<p>我が国において、非正規雇用で働く若者の経済的基盤が安定するような政策が重要であり、将来に希望が持てる雇用環境の整備が必要です。</p> <p>愛知県では、5月補正予算において婚活イベント等の予算が計上されましたが、自治体においても出会いや結婚を望む若者を応援する取組や支援が必要と考えます。また、結婚時に必要な住宅資金などを経済的に支援する結婚新生活支援事業が令和4年度において、634市区町村まで広がっています。</p> <p>社会全体で子育てを応援し、少子化対策に取り組むとともに、結婚を希望される方の応援も大切ではないかと考えます。</p> <p>若者の出会いの場の創出や、結婚を希望される若者を応援する取組について見解を伺います。</p>

※ 申し合わせ事項に留意する。

質問事項 No. <u> 9 </u>	産業の振興について
要 旨	<p>長期化したコロナ禍や物価高騰で大きな影響を受け、アフターコロナへの活力ある本市を構築する上で、市長は、本市の産業の現状をどのように捉え、どのように産業の振興を図っていかれるのでしょうか。</p> <p>本市の魅力商品開発プロジェクト旭色の一層の推進やふるさと納税の新たな事業展開について伺います。</p>

※ 申し合わせ事項に留意する。

